サイトの追加と削除

- Cisco DCNM サイトの追加 （1 ページ）
- サイトの削除 （4 ページ）
- ファブリック コントローラへの相互起動 （6 ページ）

Cisco DCNM サイトの追加

ここでは、Nexus Dashboard GUI を使用して DCNM サイトを追加し、そのサイトを Nexus Dashboard Orchestrator で管理できるようにする方法について説明します。

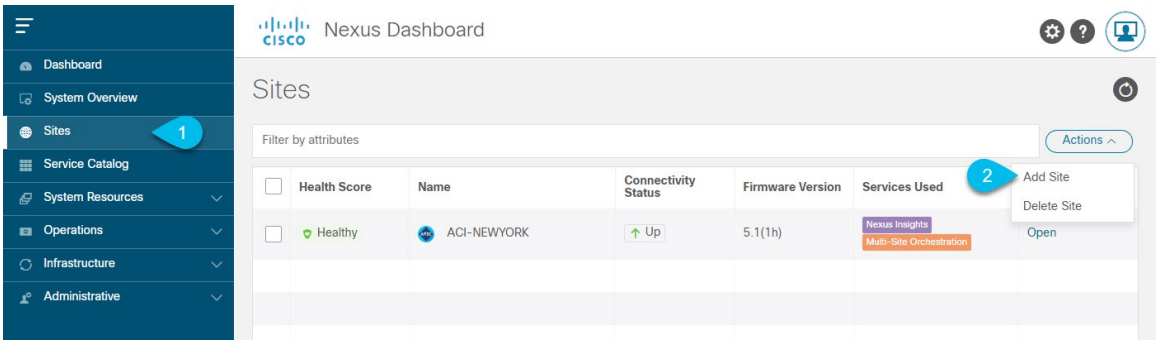
始める前に

- 追加するサイトが Cisco DCNM リリース 11.5(1) 以降を実行していることを確認する必要があります。

手順

ステップ 1 Nexus ダッシュボード GUI にログインします。

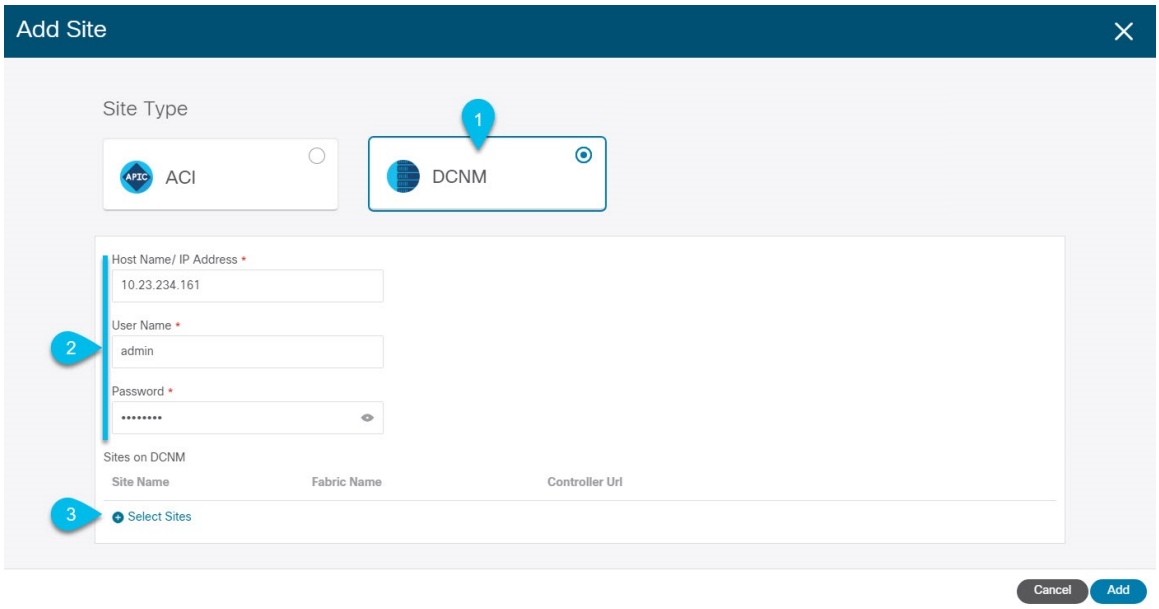
ステップ 2 新サイトを追加します。



a) 左のナビゲーションメニューから **[サイト (Sites)]** を選択します。

b) メインペインの右上にある**[アクション (Actions)]** > **[サイトの追加 (Add Site)]**をクリックします。

ステップ 3 サイト情報を入力します。



a) **[サイトのタイプ (Site Type)]** で、**[DCNM]** を選択します。

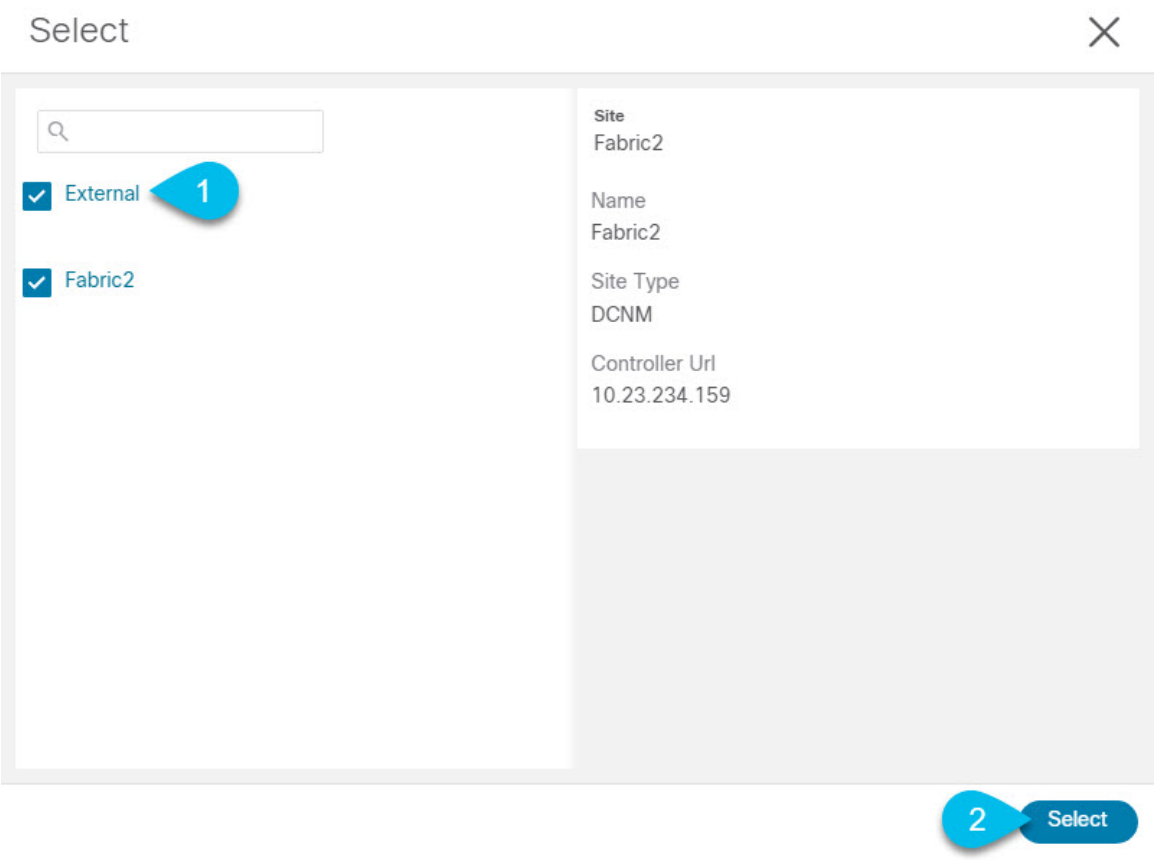
b) DCNM コントローラ情報を入力します。

現在 DCNM ファブリックを管理している DCNM コントローラ用に、**[ホスト名/IP アドレス (Host Name/IP Address)]**（インバンド（`eth2`）インターフェイスのもの）、**[ユーザー名 (User Name)]**、および **[パスワード (Password)]**を入力する必要があります。

c) **[サイトの選択 (Select Sites)]** をクリックして、DCNM コントローラによって管理される特定のファブリックを選択します。

ファブリック選択ウィンドウが開きます。

ステップ 4 Nexus ダッシュボードに追加するファブリックを選択します。



a) Nexusダッシュボードで実行しているアプリケーションで使用できる1つ以上のファブリックをオンにします。

b) [選択（Select）] をクリックします。

ステップ 5 **[サイトの追加 (Add Site)]** ウィンドウで、**[追加 (Add)]** をクリックしてサイトの追加を終了します。

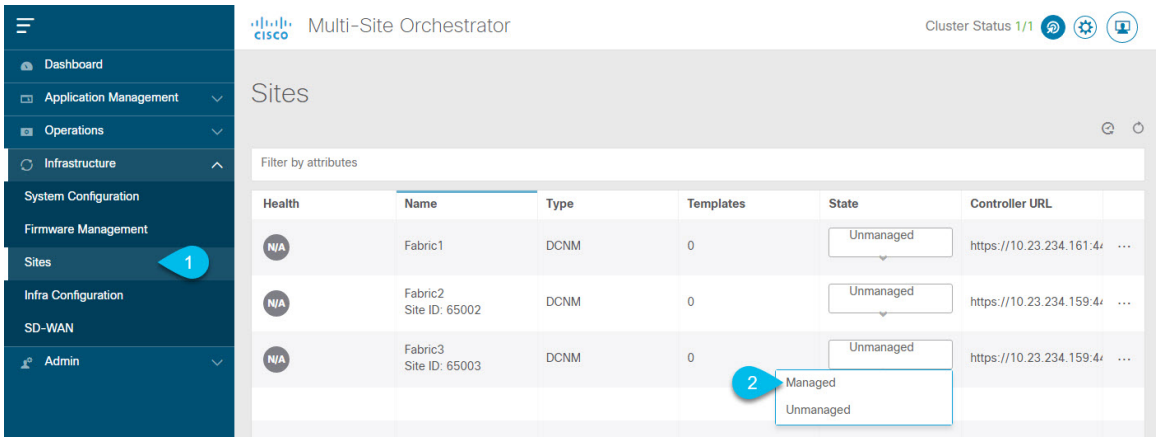
この時点で、サイトはNexusダッシュボードで使用できるようになりますが、次の手順で説明するように、Nexus Dashboard Orchestratorの管理用にそれらのサイトを有効にする必要があります。

ステップ 6 追加の DCNM コントローラについて、前の手順を繰り返します。

ステップ 7 Nexus ダッシュボードの **[サービス カタログ (Service Catalog)]** から、Nexus Dashboard Orchestratorサービスを開きます。

Nexus ダッシュボード ユーザーのクレデンシャルを使用して自動的にログインします。

ステップ 8 Nexus Dashboard Orchestrator GUIで、サイトを管理します。



a) 左のナビゲーションメニューから、**[インフラストラクチャ (Infrastructure)]** > **[サイト (Sites)]**を選択します。

b) メインペインで、NDOで管理する各ファブリックの **[状態 (State)]** を［非管理対象 (Unmanaged)］から［管理対象 (Managed)］に変更します。

管理しているファブリックがDCNMマルチサイトドメイン（MSD）の一部である場合、すでに関連付けられている **[サイト ID (Site ID)]** があります。この場合、**[状態 (State)]** を［管理対象 (Managed)］に変更するだけでファブリックが管理されます。

ただし、ファブリックが DCNM MSD の一部ではない場合、サイトの **[ファブリック ID (Fabric ID)]** を指定しない限り、その状態を［管理対象 (Managed)］に変更することはできません。

（注）
既存の MSD の一部であるファブリックとそうでないファブリックの両方を管理する場合は、最初に MSDファブリックをオンボードし、次にスタンドアロンファブリックをオンボードする必要があります。

サイトの削除

ここでは、Nexus Dashboard Orchestrator GUI を使用して 1 つ以上のサイトのサイト管理を無効にする方法について説明します。サイトは Nexus ダッシュボードに残ります。

始める前に

削除するサイトに関連付けられているすべてのテンプレートが展開されていないことを確認する必要があります。

手順

ステップ 1 Nexus Dashboard Orchestrator GUI を開きます。

Nexus ダッシュボードの**サービス カタログ**から NDO サービスを開きます。Nexus ダッシュボードユーザーのクレデンシャルを使用して自動的にログインします。

ステップ 2 すべてのテンプレートからサイトを削除します。

サイトを管理解除して Nexus Dashboard から削除する前に、関連付けられているすべてのテンプレートからサイトを削除する必要があります。

a) **[アプリケーション管理 (Application Management)[** > **[スキーマ (Schemas)]**の順に移動します。
b) サイトに関連付けられた 1 つ以上のテンプレートを含むスキーマをクリックします。
c) 左側のサイドバーの **[サイト（Sites）]** 領域で、サイトに関連付けられているテンプレートを選択し、テンプレートの横にあるオプションメニュー（**...**）をクリックして、**[テンプレートの展開解除（Undeploy Template）]** を選択します。

これにより、このテンプレートを使用してこのサイトに展開された構成が削除されます。

（注）
拡張されていないテンプレートの場合は、[テンプレートの展開 **解除（Undeploy Template）]** の代わりに **[テンプレートの関連付け解除（Dissociate Template）]**を選択して設定を保持することもできますが、拡張されたテンプレートは展開解除する必要があります。

d) このスキーマおよび他のすべてのスキーマで管理解除するサイトに関連付けられているすべてのテンプレートについて、この手順を繰り返します。

ステップ 3 サイトのアンダーレイ設定を削除します。

a) 左のナビゲーションメニューから 、**[インフラストラクチャ（Infrastructure）]** > **[サイト接続（Site Connectivity）]**を選択します。
b) メイン ペインにある **[構成（Configure）]** をクリックします。
c) 左側のサイドバーで、管理対象から外すサイトを選択します。
d) 右側のサイドバーの **[サイト間接続]** タブで、**[マルチサイト]** チェックボックスを無効にします。
e) **[展開する（Deploy）]** をクリックして、変更をサイトに展開します。

ステップ 4 Nexus Dashboard Orchestrator GUI で、サイトを無効にします。

a) 左のナビゲーションメニューから 、**[インフラストラクチャ (Infrastructure)]** > **[サイト (Sites)]**を選択します。
b) メイン ペインで、非管理対象に設定したいサイトに対して **[状態 (State)]** を `[非管理対象 (Unmanaged)]` から `[管理対象 (Managed)]` に変更します。

（注）
前の手順で示したように、サイトが1つ以上の展開済みテンプレートに関連付けられている場合、それらのテンプレートを展開解除するまで、その状態を `[非管理対象 (Unmanaged)]` に変更することはできません。

ステップ 5 Nexus ダッシュボードからサイトを削除します。

このサイトを管理したり、他のアプリケーションで使用したりする必要がなくなった場合は、Nexus ダッシュボードからもサイトを削除できます。

（注）

この時点で、このサイトは、Nexus Dashboard クラスタにインストールされているどのサービスでも使用されていてはならないことに注意してください。

a) 上部のナビゲーション バーで **[ホーム]** アイコンをクリックして、Nexus Dashboard GUI に戻ります。
b) NexusダッシュボードGUIの左側のナビゲーションメニューから、**[サイト (Sites)]** を選択します。
c) 削除するサイトを1つ以上選択します。
d) メインペインの右上にある**[アクション (Actions)]** > **[サイトの削除 (Delete Site)]**をクリックします。
e) サイトのログイン情報を入力し、**[OK]** をクリックします。

   Nexus ダッシュボードからサイトが削除されます。

ファブリック コントローラへの相互起動

Nexus Dashboard Orchestrator は現在、ファブリックのタイプごとに多数の設定オプションをサポートしています。追加の多くの設定オプションでは、ファブリックのコントローラに直接ログインする必要があります。

NDO の**[インフラストラクチャ (Infrastucture)]** > **[サイト (Sites)]**画面から特定のサイト コントローラのGUIにクロス起動するには、サイトの横にあるアクション（...）メニューを選択し、ユーザー インターフェイスで **[開く (Open)]** をクリックします。クロス起動は、ファブリックのアウトオブバンド（OOB）管理IPで動作することに注意してください。

Nexus Dashboardとファブリックで同じユーザが設定されている場合、Nexus Dashboardユーザと同じログイン情報を使用して、ファブリックのコントローラに自動的にログインします。一貫性を保つために、Nexusダッシュボードとファブリック全体で共通のユーザによるリモート認証を設定することを推奨します。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。